

一橋大学・東京医科歯科大学共同セミナー  
「日本の医療を考える」

今世紀の我が国は社会の高齢化という重い課題を抱えています。高齢化とともに増加し続ける社会保障費は財政の圧迫要因となってきました。政府は「社会保障と税の一体改革」として消費税の増税と合わせ、医療提供の効率化・重点化を掲げています。また、「新成長戦略」では産業としての医療への期待も高まっています。しかし、医療の「公共性」と「成長」・「効率」の両立をどのように図るのかは定かではありません。

一橋大学と東京医科歯科大学は四大学連合の一環として講義の連携を進めてきました。経済学・医学双方の知見を学部生・院生に提供するものです。これを更に発展させ、我が国の医療の現在と将来について複合的に考え、議論する機会として2013年2月に交流セミナー（単位なし）を実施します。具体的にはテーマごとに経済サイド（一橋提供）、医療サイド（医科歯科提供）から講師が出て、講義をした上で、学生を交えて議論をします。最終回には社会保障と税の一体改革をテーマにしたパネル討論を行います。

セミナーのスケジュール

	日時	テーマ	一橋提供	医科歯科提供	場所
第1回	2月18日 7時～9時	新成長戦略と医療 産業の育成	経済産業省 ヘルスケア産業課	河原和夫 東京医科歯科	一橋講堂特別会議室 102 および 103
第2回	2月19日 7時～9時	病院経営の効率化	小川一誠 三菱商事株式会社	高瀬浩造 東京医科歯科	同上
第3回	2月21日 7時～9時	診療報酬の見直し	河口洋行 成城大学	伏見清秀 東京医科歯科	学術総合センター4階
第4回	2月22日 <b>6時～8時</b>	社会保障と税の一 体改革への評価	報告＋パネル討論		如水会館・富士の間
			田近栄治・小塩隆士 一橋大学政策大学院	医科歯科教員	

企画：一橋大学経済学研究科・政策大学院

責任：佐藤主光（もとひろ） 一橋大学経済学研究科教授・政策大学院院長

スポンサーシップ：平成24年度大学戦略推進経費